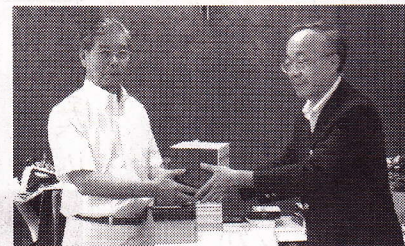


ラジオの取材を受ける綿引専務

の西口「E.C.O.S.A」の引正明専務は「一會員のトラックは東京の9割以上の荷物を運んでいる。今も大震災の支援に向かっている」と業界の活躍をPRした。

(岡本 彩)

ゴルフコンペに10組38人が参加
アーバンデリバリー
【千葉】アーバン・デリバリーサービスが優勝し、宮部社長から優勝カップと賞品が



に集まった募金14万1790円は義援金として

「3年以内に年商10億」

ドライパー派遣の11月から本格営業開始
アズスタツフ

【東京】「大震災で一時的に冷えた需要も、少しずつ回復してきた。慢性的なドライパー不足もあり今後、市場は大きく拡大する」と語るのはアズスタツフ(東京都新宿区)の小林周一社長。ドライパー専門の派遣会社で、メニューには生協宅配、コンビニ・スー

小林周一社長



「ドライパー需要は夏場が冷え、飲料関連、年末は宅配など季節によって繁閑がある。しかし、

慢性的な不足にあえぐ事業者は多い。この夏はかなり不足していた様子で、今後は需要が徐々に高まる」と予測。さらに2人乗務制や残業手当、長時間労働問題などから「派遣を有効的に利用する企業が増えてきた」という。労基法改正で残業手

当などが大幅アップした大手などは、「正社員を長時間働かせるより、派遣を組み込むことでトータルの人件費が削減可能で、作業内容に応じて工夫しているようだ」。問題は労

(土居忠幸)

「事故トラ」

清栄 ド

【神奈川】清栄(細田廣己社長、相模原市)ではトラックに大きく「事故『ゼロ』宣言」を貼り付けて事故防止



車両110台に貼り付

「トラックの日」や交通安全P

◆葛飾支部

【東京】東ト協葛飾支部(野口敏男支部長)は2日、柴又帝釈天山門前でト協のPRと事故防止を呼びかけ、会員11人が参加し、交通安全の標語入りフ

「トラックの日」ののぼり旗や、駐車したトラック側面などにポスターを貼って活動をスミソウなど会員らが配布する花の種を受け取りながら、「ご苦労さま」とねぎらう人の姿も。野口支部長は運転者だけでなく歩行者にも事故防止の意識を持っていただき、一つでも事故が減れば」と活動を行った。信号待ちのトラックにノベルティを配布、「トラックの日」や緑ナンバー



◆城

【東京】森東支部

◆港支部

【東京】港支部(樋口恵二支部長)は9月28日、港南大橋東詰交

このほか赤坂、麻布両警察署の管内で行われた交通安全キャン

